武蔵野アートライン めぐりめぐるマップ

駅のアートを武蔵野再発見の道しるべに。改札を出れば、そこにはまだ知らないまちの物語があります。
アートをめぐり、駅をおり、まちをあるく。人の営みに触れ、風景を肌で感じ、地域の魅力を味わう。
「おりる」ことで見えてくる、「おりなす」まちの物語。さあ、あなた自身の武蔵野を見つける旅へ。

東村山市

C-1
A 図書喫茶カンタカ

武蔵野の雑木林や地域を流れる柳瀬川の自然がテーマの喫茶店です。
木漏れ日に包まれたようなホッとする空間でおいしい料理をお楽しみください。

B-1
B 梅岩寺

市内で現存最古の庚申塔や新四国霊場の石仏などがあります。 山門の左右にそびえたつ樹齢約 700 年のケヤキと約 600 年のカヤはいずれも都の天然記念物。

B-2
C 東村山ふるさと歴史館

東村山市の歴史・民俗・文化財を紹介する郷土資料館です。 常設展示では原始から現代までの地域の歩みを学ぶことができ、 縄文土器や古文書などの貴重な資料を展示しています。 企画展や体験事業も開催されています。

B-2
D 正福寺千体地蔵堂

応永 14 年（1407 年）に建立された、禅宗様建築の代表的遺構。 東京都で 2 件登録されている国宝建造物のひとつです。

B-2
E 北山公園

北山公園は狭山丘陵を背景にした自然豊かな公園で、 新東京百景に選ばれています。 菖蒲苑では 5 月下旬から 6 月中旬ごろ、 約 600 種 8000 株 10 万本の花菖蒲が楽しめる。 他にも多くの野草や野鳥を見ることができます。

B-2
F 大善院

恵日山圓通寺（八王子市）を本寺とする塔頭だったが、 1899 年に東村山に移転し現在の本堂を設立。 1906 年に造られた境内の築山は 7m の高さがあり、 はるばる富士山の火山岩を運び積み上げている。 築山には唐金製不動明王三十六童子が安置されています。

国分寺市

B-6
M 姿見の池

【都名湧水 57 選】鎌倉時代、 恋ヶ窪は宿場町として栄え、 遊女達が池で、 朝夕なに自らの姿を映していたことから「姿見の池」と呼ばれるようになったと伝えられています。

B-6
N 都立武蔵国分寺公園

旧国鉄・鉄道学園跡地につくられた、南北のエリアそれぞれに大きな広場が特徴の都立公園。「国分寺まつり」の会場にもなっています。

B-7
O 史跡 武蔵国分寺跡

【国史跡】天平 13 年（741 年）聖聖武天皇が国分寺の建立を命じました。 武蔵国の国府（現府中市）に近く、 現在の西元町一帯が好所として選ばれ、 国府とともに政治・文化の中心として栄えました。

B-7
P おたかの道湧水園

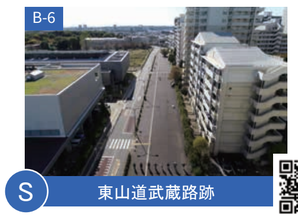
季節ごとに地域の原風景が楽しめます。園の入口には、 江戸時代後期の弘化 5 年（1848 年）に建てられた旧国分寺村の名主家の長屋門があります。

B-6
Q お鷹の道・真姿の池湧水群

【東京都指定名勝・全国名水百選（S60）・都名湧水 57 選】重い病に苦しんでいた絶世の美女・玉造小町が、 薬師如来に祈り池の水で身を清めたところ、 病気が治癒し、 元の美しい姿に戻ったという伝承が残ります。

B-7
R 七重塔跡

【国史跡】七重塔跡は、 金堂・講堂跡から東方 200mのところに位置します。 塔は、「金字金光明最勝王経（きんじこんこうみょうさいしょうおうきょう）」を安置する武蔵国分寺の重要な施設でした。


B-6
S 東山道武蔵路跡

【国史跡】7 世紀後半から 8 世紀前半にかけて整備された都と地方の国府を結ぶ古代官道（五畿七道）の一つ。現在は側溝跡や道路幅をアスファルト上に平面記示しているほか、 遺構再生展示もあります。

B-6
T 歴史公園武蔵国分尼寺跡

【国史跡】尼寺の主要伽藍の規模、基礎工事の様子を見学できるように、掘立柱塀の一部復元や東門、 中門の位置表示、 尼坊の礎石復元、 推定金堂跡の基壇復元、 基壇版築のはぎ取り標本の観察施設があります。

C-6
U 東京都立殿ヶ谷戸庭園

【国名勝， 都名湧水 57 選】大正初期の庭園で、 1934 年には本館、 茶室（紅葉亭）などが整備され、 和洋折衷の回遊式林泉庭園として完成。 2011 年、 別荘庭園として多摩地域初の国名勝に指定されました。

B-7
V 木造薬師如来坐像

【国指定重要文化財】国分寺境内にある国分寺薬師堂内に安置されています。 平安時代末ごろの作で彫眼、 漆箔が施された寄木造による半丈六（高さ約 1.91m）の像です。 年1回、 10 月 10 日がご開帳日。

小平市

B-5
G 小平市平櫛田中彫刻美術館

近代日本彫刻界の巨匠、 平櫛田中が 1970 年に小平市に転居してから、1979 年に 107 歳で亡くなるまでの間、制作活動を続けていた住居を保存し、開館したものです。 1994 年に展示館を新築し、 2 館併設の美術館として現在に至っています。

B-5
H 玉川上水

羽村～四谷大木戸までの約 43km の水路です。 承応 3 年（1654 年）、 玉川兄弟が江戸住民の飲み水を運ぶために幕府の命で開削しました。 既にその役割は終えていますが、 植物や小鳥の種類も多く、 上水に沿って自然観察や散策が楽しめる国指定史跡です。

B-5
I 小平市ふれあい下水道館

日本で唯一、 誰でも自由に地下 25m に埋められている直径 4.5m の本物の下水道管の中に入って、 下水の色やにおい、 湿度などを直接肌で感じる体験ができる大変珍しい施設です。 入館無料で特別企画展なども開催していますので、 お気軽にお立ち寄りください。

A-4
J 武蔵野美術大学 美術館

武蔵野美術大学に併設する美術館です。 所蔵する約 3 万点におよぶポスターと、 約 400 点を数える近代椅子など 4 万点をこえる収蔵品は、 デザイン研究の貴重な基礎資料として社会的にも大きな意義を持つコレクションを形成しています。

B-4
K Bridgestone Innovation Gallery

ブリヂストンのこれまでの歩みや DNA、事業活動、さらに未来に向けた活動などを紹介するギャラリーです。

B-4
L ギャラリー青らんぎ

新小平駅に近い隠れ家的なギャラリーカフェです。 美味しいカフェメニューをいただきつつ、 様々なジャンルの企画展を鑑賞できます。

府中市

C-8
W 府中市美術館

都立府中の森公園内にある美術館。「生活と美術＝美と結びついた暮らしを見直す美術館」をテーマにした美術館。名作の鑑賞そして学習や創作、 発表の体験を通じて、 身近に美術と出会える場所です。

C-8
X 府中の森芸術劇場

収容人数 2000 人を超える「どりーむホール」、 パイプオルガンを備える「ウィーンホール」、伝統芸能や演劇に適した「ふるさとホール」を擁する府中の文化芸術拠点です。

C-8
Y 大國魂神社

武蔵国の守り神・大國魂大神を祀る、府中を代表する歴史ある神社。 武蔵総社として親しまれ、 例大祭「くらやみ祭」をはじめ多彩な祭礼が受け継がれています。

C-8
Z 都立府中の森公園

緑豊かな園内に著名作家による 11 点のパブリックアートが点在。 アート作品を巡りながら散策でき、 府中市美術館とともに自然の中でアートに出会える文化空間です。

C-8
AA 童々広場

桜通り広場公園に設置された籔内佐斗司作のパブリックアート。 童子やカエル、蓮の池などが配され、 まちの中で親しみながらアートに出会える広場です。

C-8
AB 馬場大門のケヤキ並木

馬場大門のケヤキ並木は、 府中を代表する歴史景観。 大きく育ったケヤキが緑のトンネルをつくり、 駅前から大國魂神社へと続いています。 ケヤキ並木としては全国唯一の国指定天然記念物です。